

【公開版】

日本原燃株式会社	
資料番号	保)濃縮個別02 R0
提出年月日	2023年8月9日

事業変更許可との整合性に係る補足説明資料

本資料は、【保)濃縮個別02 R0】の新規制定版である。

目 次

- 1. 概要..... 1
- 2. 事業変更許可との整合性に係る説明..... 1

添付 事業変更許可と保安規定の記載整理表

1. 概要

本資料は、ウラン濃縮加工施設保安規定と「加工の事業変更の許可」※（以下「事業変更許可」という。）との整合性について説明するものである。

※：平成 29 年 5 月 17 日付け原規規発第 1705174 号をもって許可

2. 事業変更許可との整合性に係る説明

今回の保安規定の変更内容について、事業変更許可との整合性を添付に示す。

なお、保安規定変更認可申請における「2. 変更の理由」のうち「(2) 記載の適正化」を除く。

添付 事業変更許可と保安規定の記載整理表

保安規定変更箇所（記載の適正化を除く）	事業変更許可（本文）	事業変更許可（添付書類）	説明
<p>添付2 重大事故に至るおそれがある事故及び大規模損壊発生時の対応に係る実施基準（第21条の4関連）</p> <p>重大事故に至るおそれがある事故及び大規模損壊発生時の対応に係る実施基準</p> <p>1. 重大事故に至るおそれがある事故（略）</p> <p>1.1～1.2（略）</p> <p>1.3 資機材の配備 各課長は、UF6の漏えいに対処するために必要な資機材及び火災に対処するために必要な消防自動車、放射線測定機器類、通信連絡設備、化学防護服、防護具、貯水槽等の資機材を配備し、定期的に保守点検を行い、その機能を常に確保する。 また、資機材の保管場所に対する要件及び事故時の活動拠点の要件を考慮して、事故時の活動拠点及び資機材の保管場所を整備する。 なお、資機材の保管場所に対する要件として、以下の事項を考慮する。 ① 大地震等の自然現象、航空機落下等の人為事象の影響を考慮した分散配置、離隔配置及び固縛等の転倒・飛散防止対策 ② 事故対処が必要ときに短時間で資機材等が使用可能である場所への保管 ③ 屋内保管の資機材等は保管容器へ収納又は保管棚へ保管及び内部飛来物の影響を受けないための考慮 ④ 屋外保管庫は保管庫の損傷及び降雪・降灰した場合における資機材等の取出しに考慮すべき対応及び浸水に考慮すべき対応</p> <p>1.4 手順書の整備（略）</p> <p>2. ～3.（略）</p> <p>図表一覧</p> <p>図-1 非常時対策組織（実施組織）の役割分担と要員数 図-2 保安上必要な通路 <u>（表-1を削除）</u></p> <p><u>（「表-1 重大事故に至るおそれがある事故に対処するために必要な資機材等」を削除）</u></p>	<p>一、加工施設において核燃料物質が臨界状態になることその他の事故が発生した場合における当該事故に対処するために必要な施設及び体制の整備に関する事項</p> <p>ロ 重大事故に至るおそれがある事故 事故に対処するために必要な施設及び体制並びに発生すると想定される事故の程度及び影響の評価を行うために設定した条件及びその評価の結果</p> <p>（二）重大事故に至るおそれがある事故に対処するために必要な資機材等 本施設では、重大事故に至るおそれがある事故に対処するために必要な資機材等を整備するものとし、UF6の漏えいに伴う化学的影響を考慮したものとする。 資機材等については、対策活動に必要な保有数・容量を考慮するとともに、事故時に確実に使用することができるよう保管場所及び保管中の機能維持について考慮し、作業環境を踏まえた機能を有するものを配備する。また、アクセスルートを適切に考慮して事故時において確実に対策が実施できるようにする。</p> <p>（別F-133）</p>	<p>（添付書類七）</p> <p>ロ 重大事故に至るおそれがある事故 事故に対処するために必要な施設及び体制並びに発生すると想定される事故の程度及び影響の評価を行うために設定した条件及びその評価の結果</p> <p>（二）重大事故に至るおそれがある事故に対処するために必要な資機材等 事故の対処に必要な資機材として、消防自動車、放射線測定機器類、通信連絡設備、化学防護服、防護具等を整備する。また、対処に必要な量の貯水槽を整備する。これらの資機材は、必要な個数及び容量を整備する。さらに、大地震等の自然現象、航空機落下等の人為事象の影響により使用不可能とならないよう複数箇所に分散配置、離隔配置し、転倒・飛散防止対策を講じるとともに、短時間で活動場所へ移動できる場所に保管する。 本施設が大規模損壊に至る場合であっても、本施設専用の消防自動車により建屋及び建屋周辺に放水することで対処する。 重大事故に至るおそれがある事故に対処するために必要な資機材等を表7-1、屋内の主要資機材置場を図7-1-1、屋外の主要資機材置場を図7-1-2に示す。</p> <p>（1）保有数・容量に対する考慮 重大事故に至るおそれがある事故に対処するための活動が確実に実行できるようにするため、以下の基本的考え方に基づき必要な数量を確保する。 基準Ⅰ：化学防護服等の対策活動要員の人数分や活動単位毎に必要な資機材等は、資機材等の保管場所の地震等による損傷可能性、保管場所の数を考慮した上で必要数を確保する。 基準Ⅱ：ページング装置等の使用上各所に配備する資機材等は、故障等により使用できない場合でもいずれかの場所に配備した資機材等を代用して使用できるように必要数を確保する。 基準Ⅲ：チェンジングルーム等の他の代替方法で同様の要求機能が満足できるものは、代替方法も含めて必要数を確保する。 基準Ⅳ：初期対応等で運転管理班員、消火班員、指揮者等の対応者が直ちに使用する必要があり、特定の場所に配備する資機材等は、対応者の人数・使用方法に応じた必要数を確保する。 また、建屋周囲の放水活動に使用する貯水槽は、液体UF6の漏えい事故発生時に自然放熱によりUF6が固体となるまでの時間に相当する12～13時間、消防自動車及び屋上放水装置により放水することが可能な量として設計する。</p> <p>（2）保管場所に対する考慮 ・資機材等は大地震等の自然現象、航空機落下等の人為事象の影響により使用不可能とならないよう複数箇所に分散配置、離隔配置し、転倒・飛散防止対策を講じるとともに、短時間で活動場所へ移動できる場所に保管する。 ・屋内保管の資機材等は、保管容器への収納又は保管棚へ保管し、地震による転倒・飛散防止対策を講じるとともに、内部飛来物の影響を受けないようにする。 ・屋外の保管庫は、損傷しても内部の資機材等を取出し可能な構造とする。 ・屋外の保管庫は、除雪及び除灰により資機材等の取出しに支障のないようにする。 ・屋外の保管庫は、排水溝を有する敷地内への設置等により浸水して資機材等が使用不可能とならないようにする。 ・屋外の保管庫は、自然現象等による外力により、万一、損傷した場合でも、収納する資機材等が飛来物とならないように固縛等の対策を実施する。 ・屋外の保管庫は、防火帯の内部に設置し、オイルヤード等の火災発生の可能性がある場所から離して設置する。 ・屋外の保管庫は、航空機落下による損傷を避けるため、UF6を内包する機器を収納する建屋から100m以上離して設置する。</p> <p>（3）機能維持に対する考慮 ・資機材等は、設計を上回る地震等の自然現象及び航空機落下等の人為事象による外力で損傷することを可能な限り防止する、又は汎用品の使用等により交換・修理が容易な設計とする。 ・資機材等は、定期的に保守・点検を行い、その機能を常に発揮できるようにする。 ・貯水槽は、鉄筋コンクリート造とし、1Gの静的地震力を受けた場合でも漏水が発生しない構造とする。</p> <p>（4）作業環境に対する考慮 ・重大事故に至るおそれがある事故発生時の現場環境（気体状のUF6等への暴露）及び悪天候等の条件を踏まえた資機材等を整備する。 ・停電、夜間等にも現場状況を把握可能な検知手段を整備し、検知手段の多重化・多様化を図る。 ・想定される高温状態でも使用可能な仕様の資機材等を配備する。 ・防護服装着時の熱中症対策として、保冷ベスト等を配備する。 ・想定される低温状態でも使用可能な仕様の資機材等を配備する。 ・放水活動に支障をきたすことのないように、貯水槽は地下に埋設して凍結を防止する。 ・放水活動（消防自動車・対応要員のアクセス）に支障をきたすことのないように、建屋の周囲に除雪・除灰する。強風時は建屋近傍に気体状のUF6等が滞留することなく近接可能であることから、安全距離を確保（地震によるコンクリート壁の剥落等を考慮）して可能な限り建屋に近接して放水活動を行う。 ・化学防護服は、HFが生地の表面に付着すると時間とともに浸透して生地を通過（破過）するため、破過までの時間余裕が十分ある仕様の化学防護服を配備する。 ・チェンジングルームは、HF濃度が1ppm未満、かつ溢水のない場所に設置する。</p> <p>〔ページ7-21～7-23〕</p>	<p>左記のとおり事業変更許可に重大事故に至るおそれがある事故に対処するために必要な資機材等に係る記載があり、保安規定の記載と齟齬はない。</p> <p>また、今回削除する保安規定添付2の表-1については、今後、事業変更許可の添付書類7の表7-1に記載されている具体的な資機材の管理を保安規定第6条（品質マネジメントシステム計画）に定める社内要領類（加工施設 異常事象対策要領）で管理していくことから、保安規定の記載と齟齬はない。</p>

保安規定変更箇所（記載の適正化を除く）	事業変更許可（本文）	事業変更許可（添付書類）	説明																																																																																							
		<p style="text-align: center;">表7-1 重大事故に至るおそれがある事故に対処するために必要な資機材等</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">資機材等</th> <th colspan="2" style="text-align: center;">保有数・容量^{※1, 2, 3}</th> <th style="text-align: center;">主要保管場所^{※4}</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="9">通信連絡設備</td> <td>ページング装置</td> <td>II</td> <td>工場各所、事務所にて複数台</td> <td>工場、事務所</td> </tr> <tr> <td>所内携帯電話</td> <td>II</td> <td>非常時対策組織要員分</td> <td>個人配布</td> </tr> <tr> <td>業務用無線設備 (アナログ式)</td> <td>I IV</td> <td>実施組織各班、本部、現場指揮者等の活動場所、 組数等を考慮した数量 [同程度の予備確保]</td> <td>工場、事務所他 [屋外資機材置場]</td> </tr> <tr> <td>業務用無線設備 (デジタル式)</td> <td>I IV</td> <td>実施組織各班、本部、現場指揮者等の活動場所、 組数等を考慮した数量 [同程度の予備確保]</td> <td>工場、事務所 [屋外資機材置場]</td> </tr> <tr> <td>緊急時電話回線 《代替品》</td> <td>III</td> <td>緊急時対策所（事業部対策本部室）の本部、各班 に各1台以上</td> <td>事務所 [事務所、個人配布他]</td> </tr> <tr> <td>他の通信連絡設備</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>ファクシミリ装置</td> <td>II</td> <td>緊急時対策所（事業部対策本部室）他に複数台</td> <td>事務所他</td> </tr> <tr> <td>携帯電話</td> <td>II</td> <td>非常時対策組織本部、班長の人数分</td> <td>個人配布</td> </tr> <tr> <td>衛星電話</td> <td>II</td> <td>緊急時対策所（事業部対策本部室）他に複数台</td> <td>工場、事務所他</td> </tr> <tr> <td rowspan="12">現場対処用 資機材・装備品</td> <td>汚染防護服（PVA）</td> <td>I IV</td> <td>UF₆、HF のない場所で活動する人数分（③、⑧、 ⑩、⑭、⑮、指揮者） [同程度の予備確保]</td> <td>工場 [事務所]</td> </tr> <tr> <td>化学防護服（簡易型）</td> <td>I IV</td> <td>UF₆、HF 濃度が低い場所で活動する人数分（①、 ④、⑤、⑨、⑫、⑬） [同程度の予備確保]</td> <td>工場、事務所 [事務所、屋外資機材置場]</td> </tr> <tr> <td>化学防護服（耐HF仕様）</td> <td>I</td> <td>UF₆、HF 濃度が高い場所で活動する人数分（②、 ⑪） [同程度の予備確保]</td> <td>工場 [事務所]</td> </tr> <tr> <td>フィルター付き防護 マスク（半面）</td> <td>I IV</td> <td>UF₆、HF の漏えいがない場所で活動する人数分 （①、⑧、⑩、⑭、⑯、指揮者） [同程度の予備確保]</td> <td>工場、事務所他 [事務所、屋外資機材置場]</td> </tr> <tr> <td>フィルター付き防護 マスク（全面）</td> <td>I</td> <td>UF₆、HF の漏えい可能性がある場所で活動する人 数分（③、④、⑤、⑫、⑬、⑭、⑮、指揮者） [同程度の予備確保]</td> <td>工場、事務所 [事務所、屋外資機材置場]</td> </tr> <tr> <td>呼吸用ボンベ付一体型 防護マスク</td> <td>I IV</td> <td>UF₆、HF の漏えいがある場所で活動する人数分 （①、②、⑨、⑪） [同程度の予備確保]</td> <td>工場 [事務所]</td> </tr> <tr> <td>化学防護服用マイク スピーカ</td> <td>I</td> <td>呼吸用ボンベ付一体型防護マスク装着者の人数 分（②、⑪） [同程度の予備確保]</td> <td>工場 [事務所]</td> </tr> <tr> <td>携帯用照明器具</td> <td>I IV</td> <td>工場内で現場活動する人数分（①、②、⑥、⑨） [同程度の予備確保]</td> <td>工場 [事務所]</td> </tr> <tr> <td>ガンマ線測定用サーベイメータ</td> <td>I</td> <td>UF₆漏えいの可能性がある屋内、屋外、工場周辺で 活動する際に各1台以上（⑪、⑫、⑯） [同程度の予備確保]</td> <td>工場、事務所 [事務所、屋外資機材置場]</td> </tr> <tr> <td>表面汚染密度測定用 サーベイメータ（α・β線）</td> <td>I IV</td> <td>UF₆漏えいの可能性がある屋内、屋外で活動（汚染 検査含む）する際に各複数台（①、⑪、⑫、⑭、 ⑮） [同程度の予備確保]</td> <td>工場、事務所 [事務所、屋外資機材置場]</td> </tr> <tr> <td>可搬式ダスト測定関連 機器（サンブラ）</td> <td>I</td> <td>UF₆漏えいの可能性がある屋内、屋外で活動する 際に各1台以上（⑪、⑫） [同程度の予備確保]</td> <td>工場、事務所 [事務所、屋外資機材置場]</td> </tr> </tbody> </table>	資機材等		保有数・容量 ^{※1, 2, 3}		主要保管場所 ^{※4}	通信連絡設備	ページング装置	II	工場各所、事務所にて複数台	工場、事務所	所内携帯電話	II	非常時対策組織要員分	個人配布	業務用無線設備 (アナログ式)	I IV	実施組織各班、本部、現場指揮者等の活動場所、 組数等を考慮した数量 [同程度の予備確保]	工場、事務所他 [屋外資機材置場]	業務用無線設備 (デジタル式)	I IV	実施組織各班、本部、現場指揮者等の活動場所、 組数等を考慮した数量 [同程度の予備確保]	工場、事務所 [屋外資機材置場]	緊急時電話回線 《代替品》	III	緊急時対策所（事業部対策本部室）の本部、各班 に各1台以上	事務所 [事務所、個人配布他]	他の通信連絡設備				ファクシミリ装置	II	緊急時対策所（事業部対策本部室）他に複数台	事務所他	携帯電話	II	非常時対策組織本部、班長の人数分	個人配布	衛星電話	II	緊急時対策所（事業部対策本部室）他に複数台	工場、事務所他	現場対処用 資機材・装備品	汚染防護服（PVA）	I IV	UF ₆ 、HF のない場所で活動する人数分（③、⑧、 ⑩、⑭、⑮、指揮者） [同程度の予備確保]	工場 [事務所]	化学防護服（簡易型）	I IV	UF ₆ 、HF 濃度が低い場所で活動する人数分（①、 ④、⑤、⑨、⑫、⑬） [同程度の予備確保]	工場、事務所 [事務所、屋外資機材置場]	化学防護服（耐HF仕様）	I	UF ₆ 、HF 濃度が高い場所で活動する人数分（②、 ⑪） [同程度の予備確保]	工場 [事務所]	フィルター付き防護 マスク（半面）	I IV	UF ₆ 、HF の漏えいがない場所で活動する人数分 （①、⑧、⑩、⑭、⑯、指揮者） [同程度の予備確保]	工場、事務所他 [事務所、屋外資機材置場]	フィルター付き防護 マスク（全面）	I	UF ₆ 、HF の漏えい可能性がある場所で活動する人 数分（③、④、⑤、⑫、⑬、⑭、⑮、指揮者） [同程度の予備確保]	工場、事務所 [事務所、屋外資機材置場]	呼吸用ボンベ付一体型 防護マスク	I IV	UF ₆ 、HF の漏えいがある場所で活動する人数分 （①、②、⑨、⑪） [同程度の予備確保]	工場 [事務所]	化学防護服用マイク スピーカ	I	呼吸用ボンベ付一体型防護マスク装着者の人数 分（②、⑪） [同程度の予備確保]	工場 [事務所]	携帯用照明器具	I IV	工場内で現場活動する人数分（①、②、⑥、⑨） [同程度の予備確保]	工場 [事務所]	ガンマ線測定用サーベイメータ	I	UF ₆ 漏えいの可能性がある屋内、屋外、工場周辺で 活動する際に各1台以上（⑪、⑫、⑯） [同程度の予備確保]	工場、事務所 [事務所、屋外資機材置場]	表面汚染密度測定用 サーベイメータ（α・β線）	I IV	UF ₆ 漏えいの可能性がある屋内、屋外で活動（汚染 検査含む）する際に各複数台（①、⑪、⑫、⑭、 ⑮） [同程度の予備確保]	工場、事務所 [事務所、屋外資機材置場]	可搬式ダスト測定関連 機器（サンブラ）	I	UF ₆ 漏えいの可能性がある屋内、屋外で活動する 際に各1台以上（⑪、⑫） [同程度の予備確保]	工場、事務所 [事務所、屋外資機材置場]	
資機材等		保有数・容量 ^{※1, 2, 3}		主要保管場所 ^{※4}																																																																																						
通信連絡設備	ページング装置	II	工場各所、事務所にて複数台	工場、事務所																																																																																						
	所内携帯電話	II	非常時対策組織要員分	個人配布																																																																																						
	業務用無線設備 (アナログ式)	I IV	実施組織各班、本部、現場指揮者等の活動場所、 組数等を考慮した数量 [同程度の予備確保]	工場、事務所他 [屋外資機材置場]																																																																																						
	業務用無線設備 (デジタル式)	I IV	実施組織各班、本部、現場指揮者等の活動場所、 組数等を考慮した数量 [同程度の予備確保]	工場、事務所 [屋外資機材置場]																																																																																						
	緊急時電話回線 《代替品》	III	緊急時対策所（事業部対策本部室）の本部、各班 に各1台以上	事務所 [事務所、個人配布他]																																																																																						
	他の通信連絡設備																																																																																									
	ファクシミリ装置	II	緊急時対策所（事業部対策本部室）他に複数台	事務所他																																																																																						
	携帯電話	II	非常時対策組織本部、班長の人数分	個人配布																																																																																						
	衛星電話	II	緊急時対策所（事業部対策本部室）他に複数台	工場、事務所他																																																																																						
現場対処用 資機材・装備品	汚染防護服（PVA）	I IV	UF ₆ 、HF のない場所で活動する人数分（③、⑧、 ⑩、⑭、⑮、指揮者） [同程度の予備確保]	工場 [事務所]																																																																																						
	化学防護服（簡易型）	I IV	UF ₆ 、HF 濃度が低い場所で活動する人数分（①、 ④、⑤、⑨、⑫、⑬） [同程度の予備確保]	工場、事務所 [事務所、屋外資機材置場]																																																																																						
	化学防護服（耐HF仕様）	I	UF ₆ 、HF 濃度が高い場所で活動する人数分（②、 ⑪） [同程度の予備確保]	工場 [事務所]																																																																																						
	フィルター付き防護 マスク（半面）	I IV	UF ₆ 、HF の漏えいがない場所で活動する人数分 （①、⑧、⑩、⑭、⑯、指揮者） [同程度の予備確保]	工場、事務所他 [事務所、屋外資機材置場]																																																																																						
	フィルター付き防護 マスク（全面）	I	UF ₆ 、HF の漏えい可能性がある場所で活動する人 数分（③、④、⑤、⑫、⑬、⑭、⑮、指揮者） [同程度の予備確保]	工場、事務所 [事務所、屋外資機材置場]																																																																																						
	呼吸用ボンベ付一体型 防護マスク	I IV	UF ₆ 、HF の漏えいがある場所で活動する人数分 （①、②、⑨、⑪） [同程度の予備確保]	工場 [事務所]																																																																																						
	化学防護服用マイク スピーカ	I	呼吸用ボンベ付一体型防護マスク装着者の人数 分（②、⑪） [同程度の予備確保]	工場 [事務所]																																																																																						
	携帯用照明器具	I IV	工場内で現場活動する人数分（①、②、⑥、⑨） [同程度の予備確保]	工場 [事務所]																																																																																						
	ガンマ線測定用サーベイメータ	I	UF ₆ 漏えいの可能性がある屋内、屋外、工場周辺で 活動する際に各1台以上（⑪、⑫、⑯） [同程度の予備確保]	工場、事務所 [事務所、屋外資機材置場]																																																																																						
	表面汚染密度測定用 サーベイメータ（α・β線）	I IV	UF ₆ 漏えいの可能性がある屋内、屋外で活動（汚染 検査含む）する際に各複数台（①、⑪、⑫、⑭、 ⑮） [同程度の予備確保]	工場、事務所 [事務所、屋外資機材置場]																																																																																						
	可搬式ダスト測定関連 機器（サンブラ）	I	UF ₆ 漏えいの可能性がある屋内、屋外で活動する 際に各1台以上（⑪、⑫） [同程度の予備確保]	工場、事務所 [事務所、屋外資機材置場]																																																																																						

保安規定変更箇所（記載の適正化を除く）	事業変更許可（本文）	事業変更許可（添付書類）			説明
		(つづき)			
		資機材	保有数・容量 ^{※1, 2, 3}	主要保管場所 ^{※4}	
		現場対処用 資機材・装備品	個人用外部被ばく線量 測定器 (APD)	I 実施組織要員、指揮者分 IV [同程度の予備確保]	工場、事務所 [事務所、屋外資機材置場]
			モニタリングカー 《代替品》 表面汚染密度測定用 サーベイメータ (α・β 線) 可搬式ダスト測定関連 機器 (サンブラ)	III 濃縮埋設事業所に1台以上 [代替品は各1台以上]	車庫 [屋外資機材置場]
			風向風速計 《代替品》 簡易風向風速計	III 濃縮埋設事業所に1台以上 [代替品は1台以上]	車庫 [屋外資機材置場]
			半導体材料ガス検知器 (HF 検知器)	I HF 漏えいの可能性がある屋内、屋外で活動する IV 際に各1台以上 (①、⑤、⑪、⑫、⑯) [同程度の予備確保]	工場、事務所 [事務所、屋外資機材置場]
			ガス採取器	I HF 漏えいの可能性がある屋内、屋外で活動する際 に各1台以上 (⑪、⑯) [同程度の予備確保]	工場、事務所 [事務所、屋外資機材置場]
		応急・復旧 工具等 その他資機材	閉止用資材 (バテ、木栓、鉛栓、ビ ニルシート)	I 屋内活動、屋外活動用に各1式以上 [同程度の予備確保]	工場、屋外資機材置場 [事務所]
			消石灰	I UF ₆ 漏えい量 (約5t) 中和に必要な数量 [同程度の予備確保]	屋外資機材置場 [事務所]
			消石灰散布機	I 散布作業に必要な数量 [同程度の予備確保]	屋外資機材置場 [事務所]
			担架	II 工場他に複数台 IV	工場、事務所他
			除染用具 (ハンドブラシ等)	I 工場に1式以上 [同程度の予備確保]	工場 [事務所]
			発電機	I 非常時対策組織に1台以上 [同程度の予備確保]	屋外資機材置場 [事務所]
			電工ドラム	I 非常時対策組織に複数台 [同程度の予備確保]	工場、屋外資機材置場 [事務所]
			照明装置	I 屋内活動、屋外活動用に各複数台 (屋内では現場指揮所、チェンジングルーム、避 難経路等に設置) [同程度の予備確保]	工場、屋外資機材置場 [事務所]
			チェンジングルーム (テント)	III 非常時対策組織に1式以上 [代替品は1式以上]	工場 [事務所]
			《代替品》 養生シート、パーティション		
			HF 対応薬品	II 濃縮埋設事業所、再処理事業所に各1式以上	事務所、再処理事業所

保安規定変更箇所（記載の適正化を除く）	事業変更許可（本文）	事業変更許可（添付書類）	説明																																																																					
		<p>(つづき)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="1389 212 1852 239">資機材</th> <th data-bbox="1852 212 2288 239">保有数・容量^{※1, 2, 3}</th> <th data-bbox="2288 212 2496 239">主要保管場所^{※4}</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="1389 239 1852 296">消防用資機材・装備品 (CO₂及びHF 拡散抑制用の放水含む)</td> <td data-bbox="1852 239 2288 296">防火服 I IV 消火班（濃縮班）の人数分 (⑥) [同程度の予備確保]</td> <td data-bbox="2288 239 2496 296">工場 [事務所]</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1389 296 1852 352">空気呼吸器</td> <td data-bbox="1852 296 2288 352">I 消火班（濃縮班）の人数分 (⑥) [同程度の予備確保]</td> <td data-bbox="2288 296 2496 352">工場 [事務所]</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1389 352 1852 409">携帯用照明器具</td> <td data-bbox="1852 352 2288 409">I 現場対処用資機材に含む</td> <td data-bbox="2288 352 2496 409">工場 [事務所]</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1389 409 1852 466">個人用外部被ばく線量測定器 (APD)</td> <td data-bbox="1852 409 2288 466">I 現場対処用資機材に含む</td> <td data-bbox="2288 409 2496 466">工場、事務所 [事務所、屋外資機材置場]</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1389 466 1852 522">サーモグラフィ</td> <td data-bbox="1852 466 2288 522">IV 運転管理班による初期消火活動用に1台以上 (①)</td> <td data-bbox="2288 466 2496 522">工場</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1389 522 1852 579">消防自動車 (化学消防自動車)</td> <td data-bbox="1852 522 2288 579">III 濃縮班事業所に1台以上</td> <td data-bbox="2288 522 2496 579">車庫</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1389 579 1852 636">《代替品》 (消火) 可搬消防ポンプ、 可搬消防ポンプ運搬用軽トラック (放水) 屋上放水装置</td> <td data-bbox="1852 579 2288 636">IV [代替品は各1台以上]</td> <td data-bbox="2288 579 2496 636">[消防自動車(化学消防自動車)とは別の車庫、2号発回均質棟]</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1389 636 1852 693">消火用水</td> <td data-bbox="1852 636 2288 693">II IV 工場構内に複数</td> <td data-bbox="2288 636 2496 693">工場構内</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1389 693 1852 749">貯水槽</td> <td data-bbox="1852 693 2288 749">II IV 工場構内に複数</td> <td data-bbox="2288 693 2496 749">工場構内</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1389 749 1852 806">屋上放水装置 (放水ノズル・ポンプ)</td> <td data-bbox="1852 749 2288 806">III IV UF₆漏えいの可能性がある2号発回均質棟屋上に配置</td> <td data-bbox="2288 749 2496 806">2号発回均質棟 [車庫]</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1389 806 1852 863">《代替品》 消防自動車 (化学消防自動車)</td> <td data-bbox="1852 806 2288 863">IV [代替品は1台以上]</td> <td data-bbox="2288 806 2496 863"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="1389 863 1852 919">泡消火剤</td> <td data-bbox="1852 863 2288 919">II 消防自動車(化学消防自動車) 装備品の予備として濃縮班事業所に1式以上</td> <td data-bbox="2288 863 2496 919">車庫(消防自動車(化学消防自動車)とは別)</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1389 919 1852 976">防火服</td> <td data-bbox="1852 919 2288 976">I 消火班(再処理班)の人数分 (⑦)</td> <td data-bbox="2288 919 2496 976">再処理事業所</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1389 976 1852 1033">空気呼吸器</td> <td data-bbox="1852 976 2288 1033">I 消火班(再処理班)の人数分 (⑦)</td> <td data-bbox="2288 976 2496 1033">再処理事業所</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1389 1033 1852 1089">携帯用照明器具</td> <td data-bbox="1852 1033 2288 1089">I 消火班(再処理班)の人数分 (⑦)</td> <td data-bbox="2288 1033 2496 1089">再処理事業所</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1389 1089 1852 1146">消防自動車 (化学消防自動車)</td> <td data-bbox="1852 1089 2288 1146">III 再処理事業所に1台以上</td> <td data-bbox="2288 1089 2496 1146">再処理事業所</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1389 1146 1852 1203">《代替品》 動力ポンプ付き水槽車、 可搬消防ポンプ</td> <td data-bbox="1852 1146 2288 1203">IV [代替品は各1台以上]</td> <td data-bbox="2288 1146 2496 1203"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="1389 1203 1852 1260">資機材搬送車</td> <td data-bbox="1852 1203 2288 1260">III 再処理事業所に1台以上</td> <td data-bbox="2288 1203 2496 1260">再処理事業所</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1389 1260 1852 1316">《代替品》 一般車両等</td> <td data-bbox="1852 1260 2288 1316"></td> <td data-bbox="2288 1260 2496 1316"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="1389 1316 1852 1373">緊急搬送車</td> <td data-bbox="1852 1316 2288 1373">III 再処理事業所に1台以上</td> <td data-bbox="2288 1316 2496 1373">再処理事業所</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1389 1373 1852 1430">《代替品》 一般車両等</td> <td data-bbox="1852 1373 2288 1430"></td> <td data-bbox="2288 1373 2496 1430"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="1389 1430 1852 1486">泡消火剤</td> <td data-bbox="1852 1430 2288 1486">II 消防自動車(化学消防自動車) 装備品の予備として再処理事業所に1式以上</td> <td data-bbox="2288 1430 2496 1486">再処理事業所</td> </tr> </tbody> </table> <p>※1：ローマ数字は保有数・容量に対する考慮で規定する基準を示す ※2：() 内丸数字は表7-2 実施組織体制表の必要人数と同じ ※3：予備・代替品の保有数・容量は[]内に示す ※4：予備・代替品の保管場所は[]内に示す</p> <p>[ページ7-27～7-29]</p>	資機材	保有数・容量 ^{※1, 2, 3}	主要保管場所 ^{※4}	消防用資機材・装備品 (CO ₂ 及びHF 拡散抑制用の放水含む)	防火服 I IV 消火班（濃縮班）の人数分 (⑥) [同程度の予備確保]	工場 [事務所]	空気呼吸器	I 消火班（濃縮班）の人数分 (⑥) [同程度の予備確保]	工場 [事務所]	携帯用照明器具	I 現場対処用資機材に含む	工場 [事務所]	個人用外部被ばく線量測定器 (APD)	I 現場対処用資機材に含む	工場、事務所 [事務所、屋外資機材置場]	サーモグラフィ	IV 運転管理班による初期消火活動用に1台以上 (①)	工場	消防自動車 (化学消防自動車)	III 濃縮班事業所に1台以上	車庫	《代替品》 (消火) 可搬消防ポンプ、 可搬消防ポンプ運搬用軽トラック (放水) 屋上放水装置	IV [代替品は各1台以上]	[消防自動車(化学消防自動車)とは別の車庫、2号発回均質棟]	消火用水	II IV 工場構内に複数	工場構内	貯水槽	II IV 工場構内に複数	工場構内	屋上放水装置 (放水ノズル・ポンプ)	III IV UF ₆ 漏えいの可能性がある2号発回均質棟屋上に配置	2号発回均質棟 [車庫]	《代替品》 消防自動車 (化学消防自動車)	IV [代替品は1台以上]		泡消火剤	II 消防自動車(化学消防自動車) 装備品の予備として濃縮班事業所に1式以上	車庫(消防自動車(化学消防自動車)とは別)	防火服	I 消火班(再処理班)の人数分 (⑦)	再処理事業所	空気呼吸器	I 消火班(再処理班)の人数分 (⑦)	再処理事業所	携帯用照明器具	I 消火班(再処理班)の人数分 (⑦)	再処理事業所	消防自動車 (化学消防自動車)	III 再処理事業所に1台以上	再処理事業所	《代替品》 動力ポンプ付き水槽車、 可搬消防ポンプ	IV [代替品は各1台以上]		資機材搬送車	III 再処理事業所に1台以上	再処理事業所	《代替品》 一般車両等			緊急搬送車	III 再処理事業所に1台以上	再処理事業所	《代替品》 一般車両等			泡消火剤	II 消防自動車(化学消防自動車) 装備品の予備として再処理事業所に1式以上	再処理事業所	
資機材	保有数・容量 ^{※1, 2, 3}	主要保管場所 ^{※4}																																																																						
消防用資機材・装備品 (CO ₂ 及びHF 拡散抑制用の放水含む)	防火服 I IV 消火班（濃縮班）の人数分 (⑥) [同程度の予備確保]	工場 [事務所]																																																																						
空気呼吸器	I 消火班（濃縮班）の人数分 (⑥) [同程度の予備確保]	工場 [事務所]																																																																						
携帯用照明器具	I 現場対処用資機材に含む	工場 [事務所]																																																																						
個人用外部被ばく線量測定器 (APD)	I 現場対処用資機材に含む	工場、事務所 [事務所、屋外資機材置場]																																																																						
サーモグラフィ	IV 運転管理班による初期消火活動用に1台以上 (①)	工場																																																																						
消防自動車 (化学消防自動車)	III 濃縮班事業所に1台以上	車庫																																																																						
《代替品》 (消火) 可搬消防ポンプ、 可搬消防ポンプ運搬用軽トラック (放水) 屋上放水装置	IV [代替品は各1台以上]	[消防自動車(化学消防自動車)とは別の車庫、2号発回均質棟]																																																																						
消火用水	II IV 工場構内に複数	工場構内																																																																						
貯水槽	II IV 工場構内に複数	工場構内																																																																						
屋上放水装置 (放水ノズル・ポンプ)	III IV UF ₆ 漏えいの可能性がある2号発回均質棟屋上に配置	2号発回均質棟 [車庫]																																																																						
《代替品》 消防自動車 (化学消防自動車)	IV [代替品は1台以上]																																																																							
泡消火剤	II 消防自動車(化学消防自動車) 装備品の予備として濃縮班事業所に1式以上	車庫(消防自動車(化学消防自動車)とは別)																																																																						
防火服	I 消火班(再処理班)の人数分 (⑦)	再処理事業所																																																																						
空気呼吸器	I 消火班(再処理班)の人数分 (⑦)	再処理事業所																																																																						
携帯用照明器具	I 消火班(再処理班)の人数分 (⑦)	再処理事業所																																																																						
消防自動車 (化学消防自動車)	III 再処理事業所に1台以上	再処理事業所																																																																						
《代替品》 動力ポンプ付き水槽車、 可搬消防ポンプ	IV [代替品は各1台以上]																																																																							
資機材搬送車	III 再処理事業所に1台以上	再処理事業所																																																																						
《代替品》 一般車両等																																																																								
緊急搬送車	III 再処理事業所に1台以上	再処理事業所																																																																						
《代替品》 一般車両等																																																																								
泡消火剤	II 消防自動車(化学消防自動車) 装備品の予備として再処理事業所に1式以上	再処理事業所																																																																						